

学年レクを行いました（その①）！！

11月25日（金）6限に、生徒企画による学年レクリエーションを行いました。学年長の山本さんの「**クラスの垣根を越えて、学年の仲を深めてもらおうと正副室長で企画しました。みんなで楽しみましょう。**」という挨拶でスタートしました。



最初に○×クイズをして、その後、男女別でドッジボールを行いました。クイズは、各学級の生活班のそれぞれの1～8班が一つのチームとなり、出題された問題に対して話し合いをして、



ホワイトボードに○×を書き、正解すれば、5ポイント獲得でき、それをクラスで合計してクラスの得点とするものです。クイズの内容は、先生方の秘密の情報クイズでかなり難しかったようです。数問出題されましたが、最後の問題は、「永原先生は二重跳びを連続して20回跳ぶことができる、○か×か」という問題でした。

多くの班が、「×」で回答する中、わずかではありますが「○」を回答した班もありました。進行担当から、「では、正解を発表します。永原先生には実際に跳んでももらいます。」と言われ、縄跳びの縄が用意されており、実際に跳んでみました。15回跳ぶことができましたが、残念ながら20回は跳ぶことはできませんでした。

その後、男女別でドッジボールをして、予選から決勝戦までを行い、1位から4位の結果に対してポイント制で各クラスが得点を得ました。



学年レクを行いました（その②）！！



男女別のドッジボールの順位はそれぞれのクラスで様々でしたが、男女合計のポイントを計算すると、どのクラスも50点の同点となり、全クラスが1位となりました。そのドッジボールのポイントと前半のクイズ大会のポイントを合わせて総合順位が出て、それぞれのクラスが自分たちの特徴を象徴したようなアットホームな賞状を獲得することができたようです。



副学年長の中野君が最後に次のような挨拶をして今回の行事を締めくくりました。

「今日の学年レクはどうだったでしょうか。今日の学年レクの目標は、学年の仲を深めるということだったので、勝ち負けにはこだわらずに、みんなが楽しめたのではないかと思います。また、こういう機会があったら、みんなで協力して頑張りましょう。」

今回の学年レクの実施に向けて、正副室長会では何度も話し合いを重ねてそれぞれの役割の分担をしたり、学年のみんなへの協力をお願いしたりしてきました。当日の運営も自分たちで考えてリーダー性も発揮しながら、行事の成功を目指しました。活動を通して、学年全体のみんなの気持ちが一つになる時間帯もあったのではないかと感じました。これからもクラスの絆や学年の輪を意識しながら日々の生活を送ってほしいと思います。